

2020.6

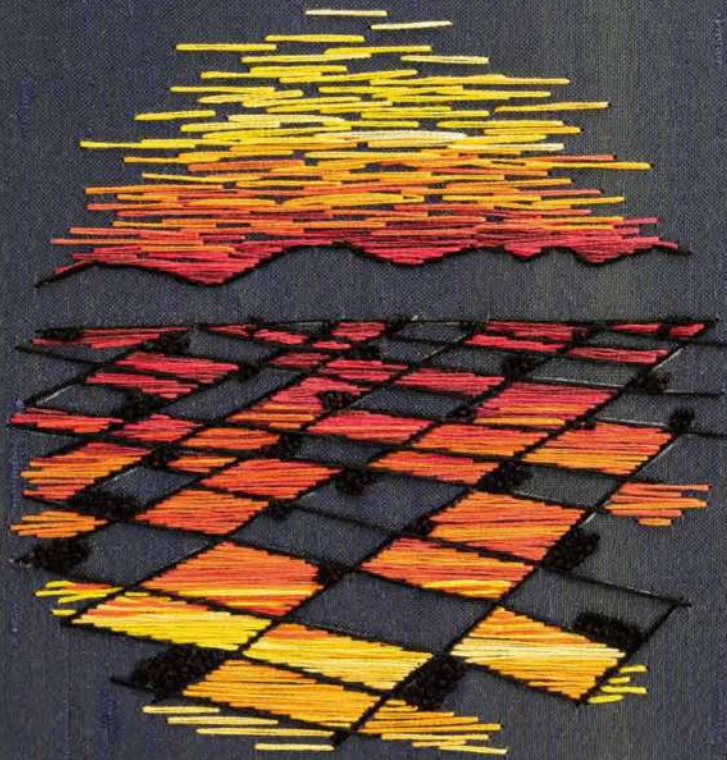
NIHONBASHI TOYAMA PAPER

特集

富山の“お宝”！ 散居村って？



NIHONBASHI
TOYAMA



田植えがはじまり、田んぼに水が張られるこの時期
まじに見頃となるのが、砺波平野の散居村です。
マジックアワーに染まる水田は絶景！
散居村が舞台となった映画「もみの家」でも、
そんな砺波の美しい田園風景を堪能できます。
『もみの家』の監督・坂本欣弘しんこうさんのインタビュー
も合わせて収録しています！

Take free
supported by Discover Japan

NIHONBASHI TOYAMA KAN

2020 6

Schedule



月 1

火 2

水 3

木 4

金 5

土 6

日 7

月 8

火 9

水 10

木 11

金 12

土 13

日 14

月 15

火 16

水 17

木 18

金 19

土 20

日 21

月 22

火 23

水 24

木 25

金 26

土 27

日 28

月 29

火 30

水 1

木 2

お知らせ

営業日及び営業時間については、
日本橋とやま館ウェブページ等で
ご案内します。ご来館前にご確認
いただきますようお願い
申し上げます。



△トヤマティールV富山の湾の恵みシロエビ漁(6月21日)

△交遊スペース「お中元」ギフトフェア

△交遊スペース「父の日」ギフトフェア

△富山はま作V冷たい氷見うどんとミニ白えびかき揚げ丼

△トヤマティールV富山の初夏(6月22日)



みんな大好き、日本橋とやま館！

日本橋とやま館
東京都中央区日本橋室町1-2-6
日本橋大栄ビル1F 〒103-0022

Tel ショップ 03-3516-3020
和食レストラン 03-3516-3011
その他 03-6262-2723

通常とは異なる開館時間で営業しております。
ご来館前にお電話(代表03-6262-2723)
もしくはウェブページでのご確認をお願い
いたします。

年中無休(年末年始、ビル施設点検日等除く)

ウェブページは
こちらから



日本橋とやま館
検索

f Facebook
www.facebook.com/toyamakan.jp

@ Instagram
www.instagram.com/toyamakan3

●アクセス

東京メトロ
銀座線・半蔵門線「三越前」駅：B5出口より徒歩3分
銀座線・東西線「日本橋」駅：B9出口より徒歩3分
都営地下鉄
浅草線「日本橋」駅：B9出口より徒歩3分

JR
総武本線「新日本橋」駅より徒歩8分
「東京」駅より徒歩8分

バスでのアクセス
メトロリンク日本橋(無料巡回バス)
「地下鉄三越前」駅下車 徒歩1分

※東京駅八重洲口「第二鉄鋼ビル」より
ご利用いただけます。

刺繍制作：大館佳奈 生地提供：松井機業
刺繍パネルの生地：城端しげ絹(納戸)

あの人が語る、とっておきの「とやま」を紹介します！

第42話

富山の風情ある港町・射水いみずを舞台にした映画『真白の恋』で、2017年に長編デビューを果たした坂本欣弘さん。今春公開された『もみの家』では、砺波平野の美しい里山の風景が印象的に登場する。富山出身の映画監督の目から見る富山とは。

坂本さんのお仕事



坂本欣弘

YOSHIHIRO SAKAMOTO

Profile

1986年、富山県富山市生まれ。大学進学を期に上京、在学中に映画監督の岩井俊二さんが主宰するplay worksにシナリオの陪審員として参加。その後、富樫森さんや呉美保さんらの下で助監督として活動。2011年より映像制作会社「コトリ」を立ち上げ富山と東京を拠点に映像制作を行う。2017年に『真白の恋』で長編映画デビュー。第32回高崎映画祭にて新進監督グランプリ、第4回なら国際映画祭や第11回福井映画祭で観客賞を受賞するなど国内外の映画祭で評価を集める。最新作『もみの家』が公開中



獅子舞の練習へ通う彩花



農作業を行うもみの家の寮生たち



もみの家にやってきた彩花

右)南沙良さん演じる主人公の彩花は、学校に通えなくなってしまう。そんな彩花を緒形直人さん演じる泰利が『もみの家』代表として出迎える。中)そこで寮生たちと農作業を手伝いながら、街の暮らしとは違う共同生活を送ることに。彩花は豊かな自然と人との触れ合いの中で徐々に自分を取り戻していく。左)季節がめぐり、命がめぐる時間の中で、新しい春はやって来る。彩花は再び歩きはじめられるのか ©『もみの家』製作委員会

坂本さんのお気に入り



ぶりしゃぶ



映画『真白の恋』

右)「旬の食べ物は本当に美味しい。ぶりしゃぶは俳優やスタッフにごちそうしてます」

左)『真白の恋』では、「日本のベニス」といわれる射水の新湊が舞台に

砺波の散居村を舞台に描かれる一人の少女の成長物語

映画『もみの家』は、心に不安を抱えた若者を支援する施設「もみの家」にやってきた、不登校の少女の成長を描く物語だ。種が芽吹き夏になると青稲が茂っていくように、凝り固まっていた少女の心が、人との触れ合いの中でほころび、やがて自立していくさまは感動を呼ぶ。「ストーリー上、田植えのシーンがキーになるというのは決まっていたので、ロケ地としてすぐに砺波平野が思い浮かびました」と坂本さん。平野一面の水田が、日が暮れるのに合わせて色を変えていく風景に、主人公の彩花の心が動かされる印象的な場面がある。だが一方で、富山という場所に特別こだわっているわけではないと坂本監督は言う。「場所はどこでもよかったのかもしれませんが、自分は他所の土地を富山ほどは知らないというだけで、でも外から富山に帰ってくると、家の窓から立山が見える、当たり前なのが美しいなと思ったりします」

※毎月インタビューに連動するトークイベントを実施していましたが、今回は新型コロナウイルス感染防止の観点から、紙上のみとさせていただきます。(イベントの開催はございません。ご了承ください)

撮影=大木 賢

春の夕暮れどきの美しさは格別！

富山の“お宝”！ 散居村って？

広大な田んぼの中に民家がぼつぼつと点在する、どこか懐かしく穏やかな風景を「散居村」といいます。労働力が必要な農業の効率化のため多くの農家は歴史的に集住化へ進み、日本でこのような景観が残る地域は限られています。その中でも富山県西部の砺波平野の「散居村」は国内最大級といわれ、約220kmにいまでも7000戸を超える民家が立ち並んでいます。

この散居村を舞台にした映画「もみの家」で“お宝”と称されるこの眺めは、ほかにはないまさに絶景！ 田植え期に湖のような水田が夕日に映える風景は特に見応えがあります。

田んぼの中に林があるのはなぜ？

「カイニヨ」と呼ばれる屋敷林は、冬の冷たい季節風や吹雪、夏の日差しなどから点在する家を守るためのものです。落ち葉は放棄・風呂焚きの燃料に、木は建材や生活道具の素材として利用されてきました。

多くの家が同じ方向を向いて建つのはなぜ？

砺波平野の散居村では、多くの家々の玄関口が東向き。冬場の西南の卓越風による風雪を避けるため(カイニヨも西南に厚く植えられている)、樹木が少ない朝日が昇る方向を好んだことが理由といわれています。

堪能するなら
ココ！

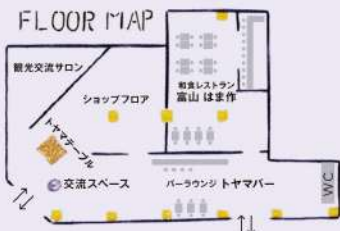
とんみ散居村ミュージアム

散居村での暮らしを体験できる「とんみ散居村ミュージアム」
住所：富山県砺波市太郎丸80 Tel: 0763-34-7180
<https://sankyoson.com>

散居村展望台/展望広場

富山湾まで見渡せるビューポイント「散居村展望台/展望広場」
住所：富山県砺波市五谷160 Tel: 0763-33-7666 (砺波市観光協会)
www.info-toyama.com/spot/41093

6月のとやま館情報



イベント詳細はWEBでチェック！

詳細情報は日本橋とやま館ウェブページに掲載しています。
日本橋とやま館ウェブページ
<https://toyamakan.jp>



最新情報はFacebookページでも発信中！
www.facebook.com/toyamakan.jp

交流スペース



館内に使われている県産の木材の香りが満ちた交流スペース。情報交換の場としてもお使いいただけます。

お知らせ

営業日及び営業時間については、日本橋とやま館ウェブページ等でご案内します。ご来館前にご確認くださいませようお願いします。

EVENT

「お中元」ギフトフェア



お世話になった方へのご挨拶に、富山の美味しいギフトはいかがですか。氷見うどんと特製つゆのセットや化粧箱入りのしろえびせんべいなど、夏のご挨拶にもぴったりの商品を揃えています。ご予算に合わせてまとまった数のご注文も承りますので、お気軽にお問合せください。

EVENT

「父の日」ギフトフェア



「父の日」に富山の工芸品やこだわりのおつまみ、日本酒などあなただけの組み合わせでオリジナルギフトを贈りませんか？ 富山が誇る伝統工芸でつくった名刺入れやブックカバー、酒器と日本酒、ビールとおつまみなどおすすめセットもご紹介します。

モスコミュールカップ(織田幸銀器) 4820円(税込)

教えて！ コンシェルジュ おすすめ富山情報

6 上町 穴の谷の霊水



磐岳の山間に湧く「穴の谷の霊水」は、4年間腐らないといわれるほど澄んでおり、環境省の名水百選に選定されています。万病に効くと言い伝えられ、江戸時代より美濃国の白心法師が修行して以来、霊場として知られるようになりました。いまでは全国から人々が訪れる名所となっています。

穴の谷の霊水はこちらからお取り寄せできます！
www.anantan.jp

ショップフロア



上質な暮らしを、富山から。素材と食文化、手仕事が続く。衣・食・住・遊を彩る品物を揃えています。

PICK UP

富山のスターの学習帳

「ジャポニカ学習帳」が実は富山でつくられていることをご存じでしょうか。1970年にショウワノートから発売されて以来、子どもたちの学びを支え続けています。日本橋とやま館では富山が誇る「スター」が表紙の学習帳を販売中！ 使いやすいメモ帳サイズや大人も楽しめる塗り絵も人気です。



パラウンジ「トヤマパー」



立山連峰から流れる雪解け水と醸造した米からできる地酒は、銘酒揃い。富山の旨いおつまみも加えて、ご利用ください。

PICK UP 林酒造場

富山県最東の町・朝日町にある県下最古の酒蔵。フラッグシップである「黒部峡」は、令和元年「全国新酒鑑評会」で金賞を受賞するなど高く評価されています。爽やかなキレのよさとほのかな香りによる豊かな風味が特徴です。

PICK UP 豊国晴酒造

富山県黒部市の生地(いくじ)にある酒蔵。仕込み水に「名水百選」に選定される蔵内の湧水を使用しています。香りは控えめで、のど越しがよくしっかりとしたふくらみを感じられる味わいです。魚介類との相性も抜群！

和食レストラン 富山 はま作



細子細工でつくられた「海越しの立山連峰」を眺めながら、食はもちろん、五感でまるごと富山を楽しんでいただけます。

LIMITED

冷たい氷見うどんとミニ白えびかき揚げ丼



1500円(税込)

富山はま作の夏の大人気メニューが登場！ キリッと冷やした「氷見うどん」をはま作特製出汁でお召し上がりいただけます。カラッと揚げた白えびのミニかき揚げ丼と一緒に召味ください。平日のランチタイムサービス(コーヒー又はミニデザートサービス)も継続中です。